

各位

2026年6月19日
株式会社ピーバンドットコム

【事業進捗】部品調達から実装まで一気通貫へ。

GUGEN Hub 大幅アップデートでクロスセル促進・継続収益モデル確立を加速

プリント基板のネット通販「P板.com」を運営する株式会社ピーバンドットコム（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：後藤 康進、東証スタンダード・名証メイン 3559、以下「当社」）は、当社の戦略的成長ドライバーであるオンライン BOM（部品表）管理・調達プラットフォーム「GUGEN Hub（グゲン ハブ）」の大幅リニューアルを実施いたしましたのでお知らせいたします。

本リニューアルでは、不足部品の瞬時可視化からダイレクト発注へのシームレスな連携強化など、プラットフォームとしての利便性を大きく向上させています。これにより、顧客との取引継続を促進するとともに、単発の基板製造から「部品調達・在庫保管・実装」までの継続取引（クロスセル）を自然な形で生み出し、中長期的な収益基盤の拡大を図ります。

開発の流れを止めない

BOM管理から 部品調達・在庫管理まで

GUGEN Hub（グゲン ハブ）は、ブラウザだけでBOM（部品表）の作成・編集・共有ができ、そのままP板.comの部品調達・実装サービスへつなげられるオンラインBOM管理ツールです。

[GUGEN Hubを無料で始める](#) [デモのご依頼](#)

P板.comアカウントをお持ちの方は、ログインするだけですぐにご利用いただけます。



#	部品の選定	型番	P板部品分類	必要数
1	在庫から	GH1H472MQL3FS	SMD	30 (1)
2	在庫から	GH1J103KPN3HR	DIP	30 (1)
3	在庫から	GH0A311MQ4JG	特殊 (BGA等)	30 (1)
4	在庫から	GH1C15MPMJKS	SMD	30 (1)
5	在庫から	GH2D681QQL3ZR	DIP	30 (1)
6	在庫から	GH1E222MQF2YP	DIP	30 (1)
7	在庫から	GH1V102KNR4TD	特殊 (BGA等)	30 (1)
8	在庫から	GH1A560HPD3QG	SMD	30 (1)
9	在庫から	GH2C330KLM4WS	DIP	30 (1)
10	在庫から	GH1H820MQP3ZN	特殊 (BGA等)	30 (1)

■ リニューアルの背景と「GUGEN Hub」の順調なスケール

当社は、従来の基板製造を中心としたビジネスモデルから、プラットフォームを通じた継続的な価値提供へとビジネスの進化を図っております。

「GUGEN Hub」は、その中核を担うサービスとして順調に利用者を拡大しており、2026年6月3日現在で、当社専用倉庫（P板倉庫）でお預かりしクラウド管理している部品は2,276種、総計788,021個に達し、エンジニアの開発現場に不可欠なインフラとして着実にスケールしております。

今回のリニューアルは、この成長をさらに加速させ、当社の業績拡大に直結させるための戦略的なアップデートです。

■ 本リニューアルがもたらす事業成長へのインパクト

今回のアップデートでは、主に以下の3点を通じて当社の事業成長および収益性の向上に寄与します。

① クロスセル促進による案件単価・収益性の向上

最大のアップデートとして、登録された BOM データと顧客の在庫データを照合し、不足部品を瞬時に可視化したうえで、そのままワンストップで部品調達・基板実装（P 板.com 連携）へ進める機能を実装しました。これにより、部品調達のみ、あるいは基板製造のみといったスポット利用から、一気通貫でのサービス利用（クロスセル）が自然に促され、顧客あたりの案件単価および収益性の向上が見込まれます。

② プラットフォーム化による顧客 LTV（顧客生涯価値）の最大化

BOM の複製・リビジョン（版）管理機能や UI/UX の大幅改善により、顧客は自社の開発資産（データ・在庫）を「GUGEN Hub」上に蓄積しやすくなりました。この蓄積が強力なスイッチングコストとして機能し、継続利用（リピート実装等）を促すことで、安定した収益基盤（ストック型ビジネス）の構築につながります。

③ 将来の AI 事業展開に向けたデータ基盤の強化

GUGEN Hub を通じて蓄積される質の高い BOM データや部品流通データは、当社が現在推進している「AI ハードウェア設計サービス（自然言語からの設計自動化）」など、次世代 AI ソリューションの開発に向けた重要なデータ資産となります。

・ 事業収益への貢献イメージ

GUGEN Hub：開発スピードを事業収益に変えるDXフロー

STEP 1

BOM（部品表） 管理の圧倒的効率化



クラウド上での自動変換とリビジョン管理により、手作業によるミと時間を排除します。

STEP 2

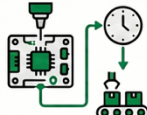
部品調達・在庫の 一元管理



不足部品の瞬時可視化とP板倉庫の在庫連携により、重複発注を防止し調達コストを最適化します。

STEP 3

実装・製造への シームレスな連携



管理データをそのまま注文へ。管理時間を85%削減し、リードタイムを劇的に短縮します。

最終成果： 事業収益への貢献



開発サイクルの高速化と人的リソースの最適配置により、企業の競争力と収益性を最大化します。

【GUGEN Hub リニューアルの主な変更点】

領域	強化ポイントとビジネスへの寄与
部品調達	不足部品の瞬時可視化とワンクリックでのダイレクト発注を実現。カート内価格・サプライヤ表示を追加し、購買体験の向上による発注率の向上を図る。
BOM・在庫管理	UIの一画面化、複製・リビジョン管理、タグ付け・フィルタ機能を追加。開発現場の部品管理工数を約85%削減し、プラットフォームへの定着を促進。
実装連携	GUGEN Hub のデータから直接「P板.com」の設計・製造・実装依頼およびリピート依頼が可能に。サービス間のシームレスな連携でクロスセルを実現。

■ 代表取締役社長 後藤 康進のコメント

「GUGEN Hub の利用拡大は、当社が目指す『ハードウェア開発のワンストッププラットフォーム』への進化が着実に前進している証です。今回のアップデートは単なる機能追加にとどまらず、お客様の部品管理の手間を大幅に削減することで開発に集中できる環境を提供し、結果として当社の基板実装サービスへのスムーズな連携（クロスセル）を自然に生み出す仕組みとなります。今後もプロダクトの価値向上を通じて顧客 LTV を最大化し、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。」

【会社概要】

■ 株式会社ピーバンドットコム

「アイデアと探究心で、“あたりまえ”を革新する。」をパーパスに、プリント基板ネット通販「P板.com」を展開。基板の設計・製造・部品実装をワンストップで提供し、試作から量産まで 30,000 社超の取引実績を有しています。

所在地：〒102-0076 東京都千代田区五番町 14 五番町光ビル 4F

代表取締役社長：後藤 康進

公式サイト：<https://www.p-ban.com/corporate/>

X (IR)：https://x.com/pban_ir

IR メールマガジン：<https://www.p-ban.com/corporate/ir/alert.html>

IR note：https://note.com/p_ban_ir

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社ピーバンドットコム

電話番号：03-3261-3431 E-mail：ir@p-ban.com

お問い合わせフォーム：https://www.p-ban.com/corporate/ir/contact_form.html